



発行所
財団法人 日本手芸作家連合会
〒160-0023
東京都新宿区西新宿5丁目25番13号
パラガイハイツ 9階C室
電話 03-3374-3359
FAX 03-3374-3352

第16期 新理事で発足

暑かった夏も過ぎ収穫の秋を迎えました。農作物の世界でも穀類を初めあらゆる種類の作物に品種改良が成されて品質、種類共に上質な物が市場を賑わしています。例えば昔は果物では梨といえは高級な物として二十世紀梨、庶民的なのは長十郎梨であり、林檎も紅玉と国光が和種の代表でした。今はどれを取っても沢山の品種と味香り、歯ざわり等抜群でみな一流品となっています。これも人類の発展を目指した、飽くなき挑戦の賜物といえるでしょう。

一方芸術の秋も一年毎に磨き上げられた芸術作品が創作され、日本人の優れた技と感性に裏打ちされた感動的な芸術作品展が数多開催され、そのピークを迎えるのもこの秋です。

折しも本連合会は九月二十日に理事の改選が行われ、第十六期新

理事会が発足致しました。

今回お二人の理事のご辞退がございましたがご尽力、有難うございました。特に上場先生には長い間連合会にお力添え頂き深く感謝申し上げます。

さて、昨年四十周年を迎えた連合会は、次の創立五十年に向けて歩みを進めて参ります。

冒頭でも申し上げましたように今、日本では国の行政財政面で様々な改革が進められています。本連合会もその厳しい現実の中で、改革時代に添う生き方の選択が迫られております。財政的に大きな問題を抱える連合会が、更に公益法人としての事業の拡大等を図っていくかなくてはならない時代に、どう対処すべきか等の課題がある中で、この「会」を必要とする会員の方々の為に、全役員が一丸となって連合会発展のために努力をして参りたいと思います。

この上とも会員の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

会長 岡谷恭子

184号 10月号

- ・新理事改選
- ・公益法人について
- ・平成20年度の研修会に因んで輝ける人々 染色・更紗
- ・筆のむくまに 第十三号

理事・役員改選について

第十五期理事の任期が本年九月十九日で満了したことに伴い、九月二十日の評議員会において理事の改選が行われ、左記の新理事が詮衡されました。

また、その結果を受けて評議員会後の新理事会において役員改選が行われ、互選により以下の新役員が選任されましたのでご報告いたします。

第十六期新理事

- 石井とめ子(再)
- 岡谷恭子(再)
- 片山理恵子(再)
- 木戸松子(再)
- 齊田晴一(再)
- 庄子悦子(再)
- 土井イミ子(再)
- 福島和子(再)
- 宮川辰男(再)
- 渡邊弘子(再)

〔任期・平成二十年九月二十日〕
日、平成二十二年九月十九日

新役職者

- 会長 岡谷恭子(再)
- 副会長 石井とめ子(新)
- 片山理恵子(再)
- 宮川辰男(再)
- 理事長 渡邊弘子(新)
- 理事長代理 齊田晴一(新)
- 常務理事 庄子悦子(新)
- 土井イミ子(再)
- 福島和子(新)

顧問の委嘱について

公益法人制度の改革に伴い今年十二月一日から本連合会も特例民法法人化しますが、今後新法人に移行するにあたり有識者の助言が必須となることから、新たに顧問を委嘱しました。

- 顧問 森川敏雄(新)
- (三井住友銀行名誉顧問)
- 〔任期・平成二十年九月二十日〕
日、平成二十一年九月十九日

なお、道家絢子氏につきましては、平成二十年九月十九日を以て顧問の任期が終了しましたのでお知らせいたします。

